



3 悩みやすい品目の分け方

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



ペットボトルの出し方



・キャップとラベルは取り外して「プラスチック」として出してください。



・ペットボトル本体については、「資源」の回収日に資源回収場所へ出してください。



プラスチック

資源



〇汚れているプラスチックの出し方



・中身を洗う、又はふき取って「プラスチック」として出してください。



・汚れの取り除けないものは「燃やすごみ」として出してください。



ひと手間加えると「プラスチック」として出せるようになります！

〇ハンガーの出し方



・プラスチックのみでできたハンガーは、「プラスチック」として出してください。



・フック等が金属のものは、金属部分を外すことができれば「プラスチック」、外すことができれば「燃やすごみ」として出してください。



プラスチック

金属部分を外すことができれば

金属部分を外すことができれば

燃やすごみ



○カップ麺容器の出し方



・容器によってプラでできているものと紙でできているものがあります。容器に記載のあるマークを確認し、プラマークのあるものは「プラスチック」、紙でできているものは「燃やすごみ」として出してください。



プラスチック



燃やすごみ



○保冷剤の出し方



・保冷材は、中身を取り出してきれいな状態であれば、「プラスチック」として出してください。



・ただし過去に保冷材の中身として、毒性のあるものが使われていたこともあるため、中身が入った状態で出す場合には、「燃やすごみ」として出してください。



中身が入った
まま出す場合は、
「燃やすごみ」



〇薬の包装の出し方



・プラマークが表記されているものは「プラスチック」として出してください。



・プラマーク以外の表記があっても、プラマークがあれば「プラスチック」として出すことができます。



「金属」と表記がありますが、プラマークがあるため「プラスチック」として出せます。

〇ヨーグルト等のふたの出し方



・裏側が銀色でも、プラマークがあれば「プラスチック」として出すことができます。



・ものによっては、紙やアルミ素材のものもあります。マークを確認し、紙は「燃やすごみ」、アルミは「燃やさないごみ」へ出してください。



プラスチック

アルミの場合は
燃やさないごみ



燃やすごみ



○ボールペンの出し方



・分解して、プラスチックのみにできれば「**プラスチック**」として出してください。



・分解が難しい場合や、プラスチックのみにできない場合は「**燃やすごみ**」に出してください。



プラスチック



燃やすごみ



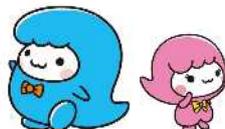
燃やさないごみ



○発泡スチロールの出し方



・大きいものは、30cm以下を目安に袋に入るように砕いて、「**プラスチック**」として出してください。



○マイクロビーズを含むものの出し方



・ビーズクッションに含まれるマイクロビーズは、細かすぎて選別処理が難しいため、30cmを超えないものは、飛散防止のため、清掃リサイクル事務所へご連絡ください。なお、30cmを超えるものは、「粗大ごみ」として出してください。



マイクロビーズ



30cmを超えないものは、飛散防止のため、清掃リサイクル事務所へご連絡ください。



30cmを超える場合は、「粗大ごみ」

○お弁当の容器やラップの出し方



・汚れが付着している場合は軽く洗うか、ふき取ってから「プラスチック」として出してください。



・紙製のシールは、簡単に剥がせるものであれば、はがしてから「プラスチック」として出してください。剥がせないものは、そのまま出すことができます。



可能な範囲で剥がしてから



プラスチック

○プラスチック製の梱包用ひもの出し方



・30cmを目安に、切ってから「プラスチック」として出してください。



○ビデオテープ (VHS) の出し方



・ビデオテープ内のテープを30cmを目安に切ることができれば、「プラスチック」に出してください。



・内蔵テープを切らずにそのまま出す場合は、「燃やすごみ」に出してください。



プラスチック

切らずに、そのまま出す場合は

燃やすごみ

OCD、DVD、ケースの出し方



・ CD、DVDは裏面にアルミが蒸着されているため「燃やすごみ」に出してください。



・ CDケース、DVDケースは「プラスチック」に出してください。



プラスチック

燃やすごみ

